

長久手市行政評価票

事業番号	77	事業の名称	子育て支援センター事業	担当部署	部	課
					福祉部	子育て支援課

事業の概要	子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育てに関する講習会等の実施	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	子育て支援センター設置状況 ・瀬戸市1か所設置(直営) ・尾張旭市5か所設置(直営2か所、委託3か所) ・日進市3か所設置(直営1か所、委託1か所、指定管理1か所)																
			総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算											
事業期間	事業開始年度	平成20年度	終了(予定)年度																
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の子ども及び子育て中の保護者						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">評価の見方</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>現行どおり実施</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>事業の改善</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>他事業と統合</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>運営主体の見直し</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>事業の廃止の検討</td> </tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討
評価の見方																			
A	現行どおり実施																		
B	事業の改善																		
C	他事業と統合																		
D	運営主体の見直し																		
E	事業の廃止の検討																		
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	子ども達が健やかに育ち、幸せになれる。また、子育て中の保護者が、虐待をしない。																		
うち	一般財源	1,551	1,369	1,324	1,228	1,346													
	国費・県費	1,085	1,200	1,075	1,136	1,493													
	地方債																		
	その他																		
	受益者負担額																		

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果			事業費(単位:千円)			評価					
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						成果指標	H24実績	H25実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~														
① 子育て支援センター	市内の子ども及び子育て中の保護者	[進捗状況: 4月~7月: 100%, 7月~10月: 100%, 10月~1月: 100%]				子育て中の保護者が、安心して子育てできる。	入館者数 21,825人	市内の子ども及び子育て中の保護者の来館者数	20,611	21,825	人	前年度実績からの増加	711	669	484	464	消耗品284、損害保険料91、清掃委託80	A	現行どおり実施していく。目標値は達成していないが、平成24年度より入館者数が増加したため、現行を維持し、目標達成を目指す。
② 育児講座	市内の子ども及び子育て中の保護者	[進捗状況: 4月~7月: 100%, 7月~10月: 100%, 10月~1月: 100%]				子どもを育てる親が、子育ての知識を得ることで、楽しく子育てをする。	(参加者数) リズム遊び2,133人 おもちゃ作り238人 育児講座106人 親子で遊ぼう375人 赤ちゃんと遊ぼう144人	事業の参加人数	2,650	2,996	人	事業の定員数等からの数値	140	115	130	115	講座講師報償費90、託児報償費25	A	現行どおり実施していく。現行どおり、講座や講習会を実施することで、事業目標を達成する。
③ 家庭児童相談室	市内の子ども及び子育て中の保護者	[進捗状況: 4月~7月: 100%, 7月~10月: 100%, 10月~1月: 100%]				子育て中の親等が、他者に相談することで、育児の不安感、負担感を軽減できる。	相談延件数 (DV相談含む) 255人	相談件数	139	255	人	家庭児童相談室の新設に伴う相談件数の増加	1,785	1,785	1,785	1,785	嘱託員報酬1,785	A	現行どおり実施していく。
④																			

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要